

5

**みんなで作る  
学びのまち**

## ① 学校教育の充実

### 新十津川農業高校の教育振興

332万円

(担当：教育委員会学校教育グループ)

新十津川農業高等学校の特色ある教育活動や北中空知唯一の農業高等学校として広域的な入学者の確保を目的として、主に次の経費を助成しました。

#### ○小学生を対象とした取り組み経費

農作物と食に関する講話、田植えや稲刈り、インゲンなどの野菜の収穫、豆腐作りなどの体験を高校生が支援しました。

#### ○中学生を対象とした取り組み経費

一日体験事業としてふりふりバター作り、草花を使用した簡易コサージュ作り、また高齢者の疑似体験では、実際に食事を取る体験などを高校生が支援しました。

#### ○各種大会出場経費

学習の成果を伝える農業クラブ意見発表大会や道内の農業高校生がガーデニングの技術を披露する花フェスタガーデニングコンテストに参加し、高い評価をいただきました。

また、創作パンコンテストいわみさわパン甲子

園では「きなみつお花パン」が地域賞を受賞し、実際に商品化されました。

#### ○資格取得助成経費

介護職員初任者講習（ホームヘルパー2級）、小型フォークリフト作業、アーク溶接技能、食品衛生管理者の資格取得経費を助成しました。

#### ○遠距離通学費

町外から遠距離通学する生徒に対し、使用交通機関の定期券購入経費の一部を助成しました。



### 学校給食センターの増築 258万円

(担当：教育委員会学校給食センター)

雨竜町からの委託を受け、平成27年度から本町の学校給食センターで調理した給食を雨竜町の児童生徒へ提供する予定です。

雨竜町分の食器や食缶を消毒保管する設備の増設のために、増築工事の実施設計を行いました。

#### <財源内訳>

雨竜町の負担金 258万円



### 小学校教科担任講師配置 102万円

(担当：教育委員会学校教育グループ)

小学6年生から中学1年生への進級には、「中1ギャップ」と呼ばれる大きな環境変化があります。

児童が小学校の学級担任制から中学校の教科担任制へスムーズに移行できるようにするため、学習意欲と学力の向上を目的に、町独自で小学校に教科担任講師を1人配置しました。



## 中学校教育充実講師配置 230万円

(担当：教育委員会学校教育グループ)

中学校は教科担任制ですが、北海道教育委員会の配置基準により、全教科に教員が配置されませんでした。

免許外指導を解消するため、町独自で中学校に専科指導教諭を配置し、学習指導要領に基づいた適切な授業が行える体制を整え、よりきめ細かい学習指導を行いました。



## 課外活動費 382万円

(担当：教育委員会学校教育グループ)

中学校では、野球、サッカー、卓球、剣道、ソフトボール、バレーボール、バスケットボール、吹奏楽の8つの課外活動が行われました。各部共に練習の成果を発揮し各種大会でそれぞれ成績を残しました。

また、吹奏楽部の楽器を整備したほか、各部の円滑な運営を目的に活動費や中体連全道、全国出場経費を負担しました。



## 特色ある小中学校教育

1134万円

(担当：教育委員会学校教育グループ)

夏休みと冬休みのそれぞれ4日間を活用し、農村環境改善センターとゆめりあを会場として、町内の児童・生徒を対象に学習会「やまびこ」を開催しました。講師、はなまる先生として、道内の大学生、町立学校のPTA会員、教職員、とっぴ子どもゆめクラブ、地域の皆さんなど多くの方々の支援をいただきました。

振り返り学習を行うことで、つまづきを解消し、学習の基礎基本の定着を目指しました。

また、「食育」の一環として町の管理栄養士と食生活改善推進員による学童栄養教室や日本ハム株式会社中央研究所管理栄養士による講演会を開催し、食の重要性を学びました。

さらに、理科授業に必要な実験機器を国の補助を有効活用し、13品目35点購入しました。



## ② 社会教育の充実

### 児童・生徒の母村訪問 124万円

(担当：教育委員会社会教育グループ)

母村十津川村との交流を深めるため、児童生徒23人と教職員6人が、奈良県十津川村を訪問しました。

訪問先では、自分たちの住む町とは違う景色や環境に肌で触れ、本町の歴史的背景をより深く学ぶことができました。

また、地域の方々や児童生徒との交流を通して、両町村の絆を一層深めることができました。



### 芸術鑑賞 349万円

(担当：教育委員会社会教育グループ)

ゆめりあホールで、音楽や芸術鑑賞会を4回実施しました。

平成25年度は民謡からクラシック、親子向けのものまで、幅広いジャンルの公演を実施し、合計1010人がステージを鑑賞しました。

<財源内訳>

団体からの助成金など 115万円  
町の負担 234万円

開催日	内 容	入場者
7/3 (水)	EZO`Nコンサート	205人
7/12 (金)	1966カルテット ～ビートルズ&クイーン ロンドンクラシック～	157人
9/10 (火)	室内楽名曲コンサート ～NHK交響楽団メンバーと仲間 たちによる至高のハーモニー～	172人
9/28 (土)	ウルトラマンライブEX2013	第1部247人 第2部229人
合 計		1010人

### 体験学習の推進 『しんとつかわ通学合宿』 14万円

(担当：教育委員会社会教育グループ)

子ども絵画教室や親子ふれあい造形教室のほか、小学6年生を対象とした通学合宿を実施しました。

通学合宿は、25人が参加し、6泊7日の合宿生活を送りました。

朝食作りや洗濯、家庭学習など、自分たちで考えた計画を、毎日の振り返りの中で修正しながら生活することで、規則正しい生活や学習習慣の定着へのきっかけづくりとなりました。



<財源内訳>

参加者負担金 1万円  
町の負担 13万円



## 絵本とのふれあい

7万円

(担当：図書館)

家庭での読書習慣の定着を目標として、平成20年度から乳幼児と絵本がふれあう機会を設けています。

ゆめりあで実施する生後3～4カ月児健康相談時に、図書館司書が出向き、赤ちゃんと保護者に絵本の読み聞かせを行いました。

また、絵本2冊と赤ちゃんの名前入り手作り布バッグを38人にプレゼントしました。



## 開拓記念館の管理運営

679万円

(担当：教育委員会社会教育グループ)

開拓記念館は耐震基準を満たしていないため、耐震補強および改修の設計を行いました。

耐震改修工事については平成26年8月から行っており、通常11月から4月まで冬期休館となりますが、今年は来場者の安全を優先するため9月22日から休館しています。

<財源内訳>

国の補助金	77万円
入館料	11万円
町の負担	591万円



## スキー場の管理運営

1822万円

(担当：教育委員会社会教育グループ)

そっち岳スキー場の管理のほか、今後も継続して安全性を確保するためリフトの滑車や制動機部分を整備しました。

また、ロッジと車庫の屋根塗装や、スキー場までの案内看板を修繕しました。

<財源内訳>

リフト使用料等	1002万円
町の負担	820万円



## ふるさと公園内の体育施設の管理運営

6148万円

(担当：教育委員会社会教育グループ)

ふるさと公園周辺の体育施設について、指定管理制度により管理運営を行いました。

より安全で利用しやすい施設とするため、スポーツセンターはボイラー更新とフロアのウレタン塗装のほか、バスケットコートラインの変更を行いました。

また、ふるさと球場のグラウンド整備やパークゴルフ場の柵修繕、温水プールの床面改修などを行いました。



事業名	決算額	実施概要
学校教育の充実		
育英事業	327万円	学費支払いが困難な学生に奨学金の貸し付けを行いました
言語治療教室通級負担金	5万円	言葉の教室（砂川市）の運営費を負担しました
私立幼稚園就園奨励補助金	655万円	私立幼稚園に通う子どもがいる家庭を支援しました
教員住宅の維持管理	44万円	教員住宅など14戸の維持管理を行いました
小中学校校舎の維持管理	4432万円	校舎などの維持管理を行いました
小中学校の運営	243万円	学校評議員や臨時事務職員などの経費を支出しました
小中学校特別支援教育	656万円	特別支援学級の運営と文部科学省指定事業に取り組みました
小中学校就学援助	347万円	生活に困っている世帯の児童生徒に教材費を助成しました
小中学校保健活動	173万円	児童生徒の健康診断を行いました
教職員健康管理	43万円	小中学校教職員の健康管理を行いました
教育研究	107万円	小中学校教職員の研究と研修を進めました
小中学生芸術鑑賞教室	75万円	雨竜町と共同で芸術鑑賞教室を開催しました
スクールバスの運行管理	1369万円	スクールバス4台の維持管理を行いました
スクールカウンセラー室の整備	94万円	中学校にスクールカウンセラー室を新たに整備しました
外国青年の招致	487万円	児童生徒や町民の英語教育を支援しました
学校給食センター維持管理	2104万円	学校給食を届けるために施設を運営しました
学校給食の提供	5783万円	学校給食の調理や食器などの配送・回収を行いました
学校給食扶助費の交付	402万円	所得状況に応じて学校給食費の助成を行いました

事業名	決算額	実施概要
社会教育の充実		
社会教育委員活動事業	18万円	社会教育委員7人の活動を支援しました
地域ぐるみの教育の推進	180万円	学校支援地域本部実行委員会の活動を支援しました
成人式の開催	24万円	成人式を開催し、新成人をお祝いしました
シニアリーダー活動の支援	6万円	子ども会を支援する高校生団体の活動を支援しました
青少年文化スポーツ元気事業	64万円	子どもの元気な文化スポーツ活動を支援しました
青年団の母村交流	26万円	母村青年団の受け入れおよび交流を支援しました
社会教育活動の推進	85万円	社会教育に係る賃金や研修旅費などを支出しました
青年会館の管理運営	13万円	青年協議会に青年会館の管理を委託しました
農村環境改善センターの管理	2660万円	屋上防水改修工事および水道設備工事を行いました
アートの森の管理	26万円	アートの森（旧吉野小）の維持管理を行いました
子ども会育成者連絡協議会の支援	76万円	子ども会活動を支援しました
P T A 連合会の支援	6万円	町P T A連合会の活動を支援しました
女性団体連絡協議会の支援	16万円	町の女性団体の活動を支援しました
十津川村駅伝大会への派遣	47万円	十津川村駅伝大会に選手を9人派遣しました
文化活動の推進	32万円	町民文化祭や音楽祭を開催しました
伝統芸能継承団体の支援	37万円	獅子神楽保存会とおどり保存会の活動を支援しました
文化活動団体の支援	22万円	文化協会や音楽協会、コーラス団体の活動を支援しました
図書館の維持管理	1646万円	駐車場の改修と蔵書管理システムの更新を行いました
新刊図書の購入	1909万円	書籍、視聴覚資料などを購入し、蔵書を充実させました
図書館の利用促進	63万円	青空図書館や人形劇公演などのイベントを開催しました
スポーツ推進委員活動事業	18万円	スポーツ推進委員の活動を支援しました
社会体育推進活動事業	12万円	ピンネシリ登山マラソン大会を支援しました
スポーツ体験学習の推進	17万円	小学校1年生を対象としたスキー教室を開催しました
学校開放事業	4万円	体育館を開放する際の管理指導員への謝礼を支出しました
スポーツ指導者の養成	3万円	スポーツ指導者の資格登録料を助成しました
全道・全国大会参加費の助成	65万円	スポーツ団体の全道・全国大会の参加費を助成しました
体育協会の支援	23万円	体育協会の加盟団体に支援しました
スポーツ団体記念事業負担金	5万円	パークゴルフ協会20周年記念誌の発行を支援しました
町民体育館の管理	127万円	中央体育館と大和体育館の維持管理を行いました